

2023年8月29日

株式会社カミナシとビジネスマッチング契約を締結

～地域企業の業務効率化、デジタル化を通じて現場 DX 推進を支援～

株式会社千葉興業銀行（頭取 梅田 仁司）および当行グループ会社であるちば興銀コンピュータソフト（代表取締役社長 古山 隆志、以下、CKCS）は、現場 DX プラットフォーム「カミナシ」を提供する株式会社カミナシ（代表取締役 CEO 諸岡 裕人）とビジネスマッチング契約を締結いたしました。当行から「カミナシ」をご紹介することにより、業務効率化やデジタル化を通じた当行お取引先企業の DX 推進を支援してまいります。

また、本連携の第1号案件として、株式会社エスケーフーズ（代表取締役 菅原 寿朗）に「カミナシ」の導入が決定しましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. お取引先企業への「カミナシ」のご紹介

「カミナシ」は、作業チェックなど現場の業務フローをノーコードでデジタル化する現場 DX プラットフォームです。これまで紙やエクセルで行っていた手書き情報のデータ化から集計、報告等の作業をアプリにすることで、現場での正しい作業ナビゲーションの徹底やチェックデータのリアルタイムな一元管理を実現します。

当行はお客さまの DX 推進をご支援するため、CKCS と連携し、当行お取引先企業に株式会社カミナシをご紹介いたします。

<本取組みのスキーム>



2. 連携企業の概要

会社名	株式会社カミナシ
代表者名	諸岡 裕人
本社住所	東京都千代田区神田鍛冶町3-7 神田カドウチビル3F
事業概要	現場DXプラットフォーム「カミナシ」の開発および提供

3. 株式会社エスケーフーズへの「カミナシ」導入

本連携に係る第1号として株式会社エスケーフーズへの導入が決定しました。

株式会社エスケーフーズは、千葉県成田市にある水産加工業を展開する企業です。食品安全規格であるISO22000・HACCPの承認を取得し適切に品質管理をする中で、膨大なチェック項目を紙帳票で管理することに課題を感じておられました。それらをデジタル化し、効率的に管理することを目的に「カミナシ」の導入を決定されました。外国人従業員が多くを占める現場において、誰でも作業・記録ができる体制の整備や、入力データの利活用による現場改善も期待されています。

以上